



子どもにとって学校や家庭が「安心できる場」になるように

教育現場や家庭での子どもにとっての「安心できる場」づくりを、講話・参加型ワークショップ・ロールプレイなどを通じて学びます。参加者同士が立場を超えて対等に対話することで、「正解のない問い」に向き合う力、子どもの声に耳を傾ける姿勢を広げましょう。

映画
「みんなの学校」
に学ぶ

子どもの力を

引き出す対話術

手話通訳あり

講師紹介

木村 泰子 さん

大阪市立大空小学校初代校長

「すべての子どもの学習権を保障する」という理念のもと、2006年に開校した大阪市立大空小学校の初代校長を9年間務める。2015年には同校の1年間を追ったドキュメンタリー映画「みんなの学校」が公開され、大きな反響を呼んだ。同年春に45年間の教員生活を終え、現在は講演やセミナーで全国の人たちと学び合っている。著書「お母さんを支える言葉」



塚根 洋子 さん

元大空小学校教師

大空小学校での9年間を含む38年間の教職生活を終え退職。在職中トリプルPファシリテーターの資格習得。退職後アートセラピストの資格を習得し、少しでも子どもやおとなの心に向き合えるようにと学び中。モットーは「変わる自分 変わる自分 いねえ」。



あなたの参加が子どもの安心・安全を支えます

2026
1.25 【日曜日】
13:00~16:45

参加無料

アスティとくしま【2階第5会議室】徳島市山城町東浜傍1番地1

対象：保護者、教職員、子どもに関わる方など関心のある方
ならどなたでも（※入場は小学生以上）

定員：70名【要申込】※先着順

申し込み・問い合わせ

【メール】captokushima7@gmail.com

【電話】080-3163-4542

メールでの
お申し込みは
こちら



会場
MAP

